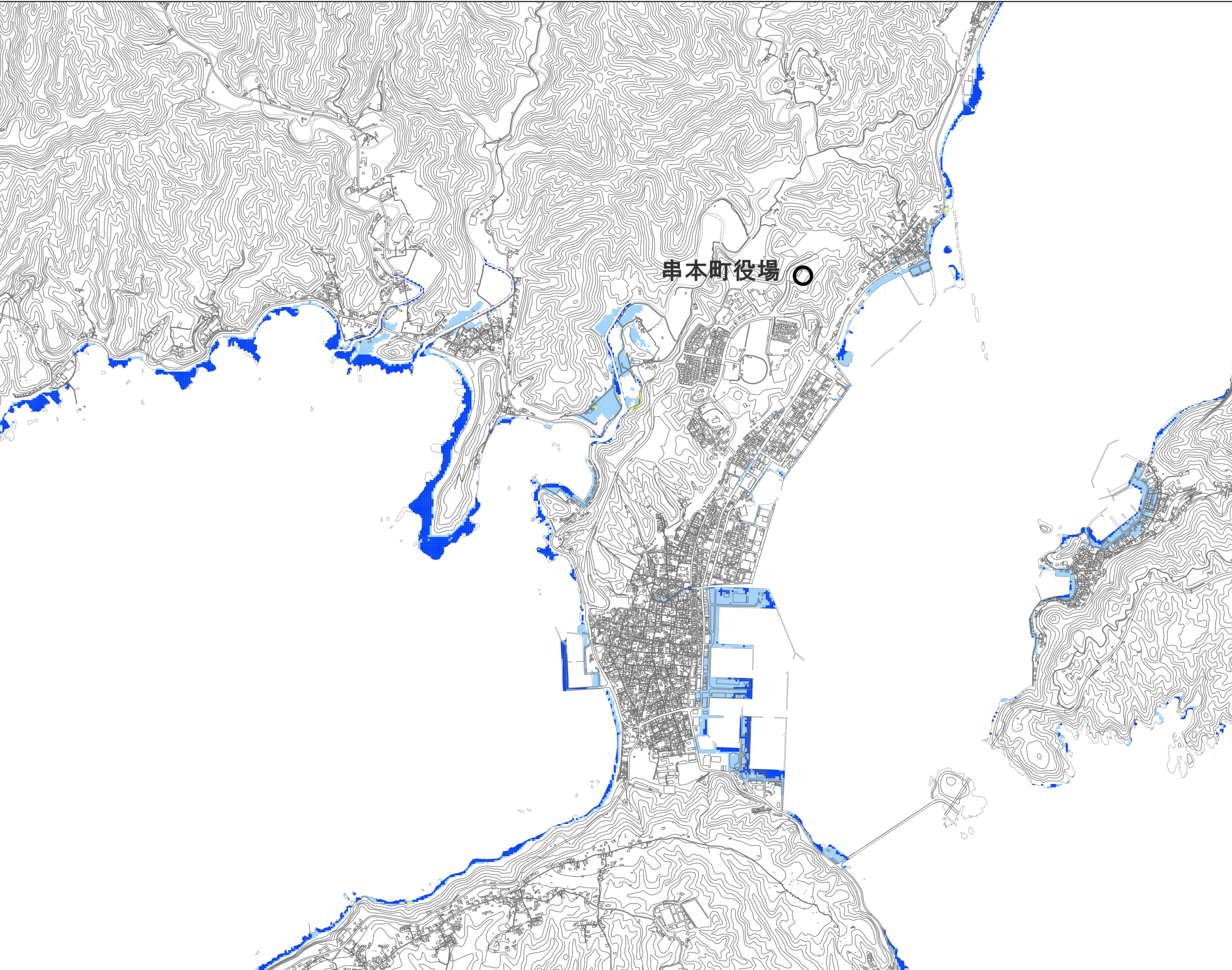




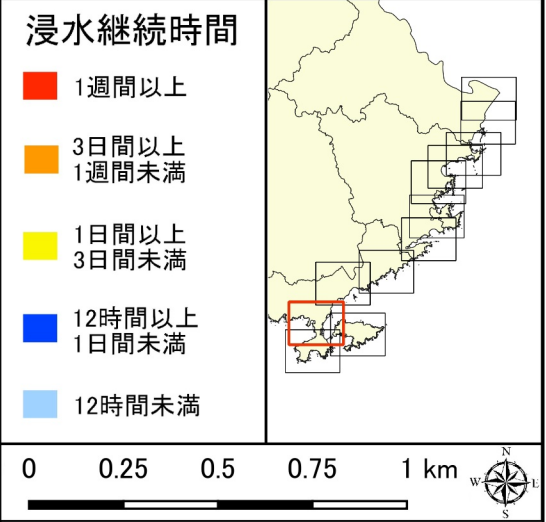
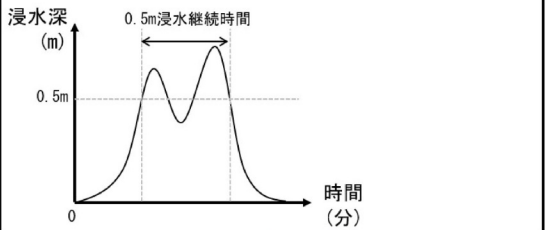
【留意事項】

- この図は、熊野灘沿岸について、水防法の規定により定められた想定最大規模の台風による高潮浸水想定区域、浸水した場合に想定される浸水継続時間を表示した図面です。
- この高潮浸水想定区域図は、令和6年3月時点の「熊野灘沿岸」の海岸保全施設等の整備状況を勘案して想定最大規模の台風に伴う高潮により沿岸および河川からの氾濫が生じた場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- 想定最大規模の台風は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に来襲した台風の観測値から今後発生が想定される台風として設定したものであり、これよりも大きな台風が発生する可能性がないというものではありません。
- このシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる台風を超える規模の台風による氾濫や、内水による氾濫等を考慮していません。また、複数のルートの中から高潮水位が最大となるルートを選定しており、これより他に波浪が大きくなるルートを通る台風が発生した場合や、局所的な地面の凹凸や建築物の影響のほか、構造物等に関する計算条件との差異などにより、想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、この高潮浸水想定区域外においても浸水が発生する場合があります。
- 高潮浸水想定では、高潮による河川内や湖沼内の水位変化を図化していませんが、高潮の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。

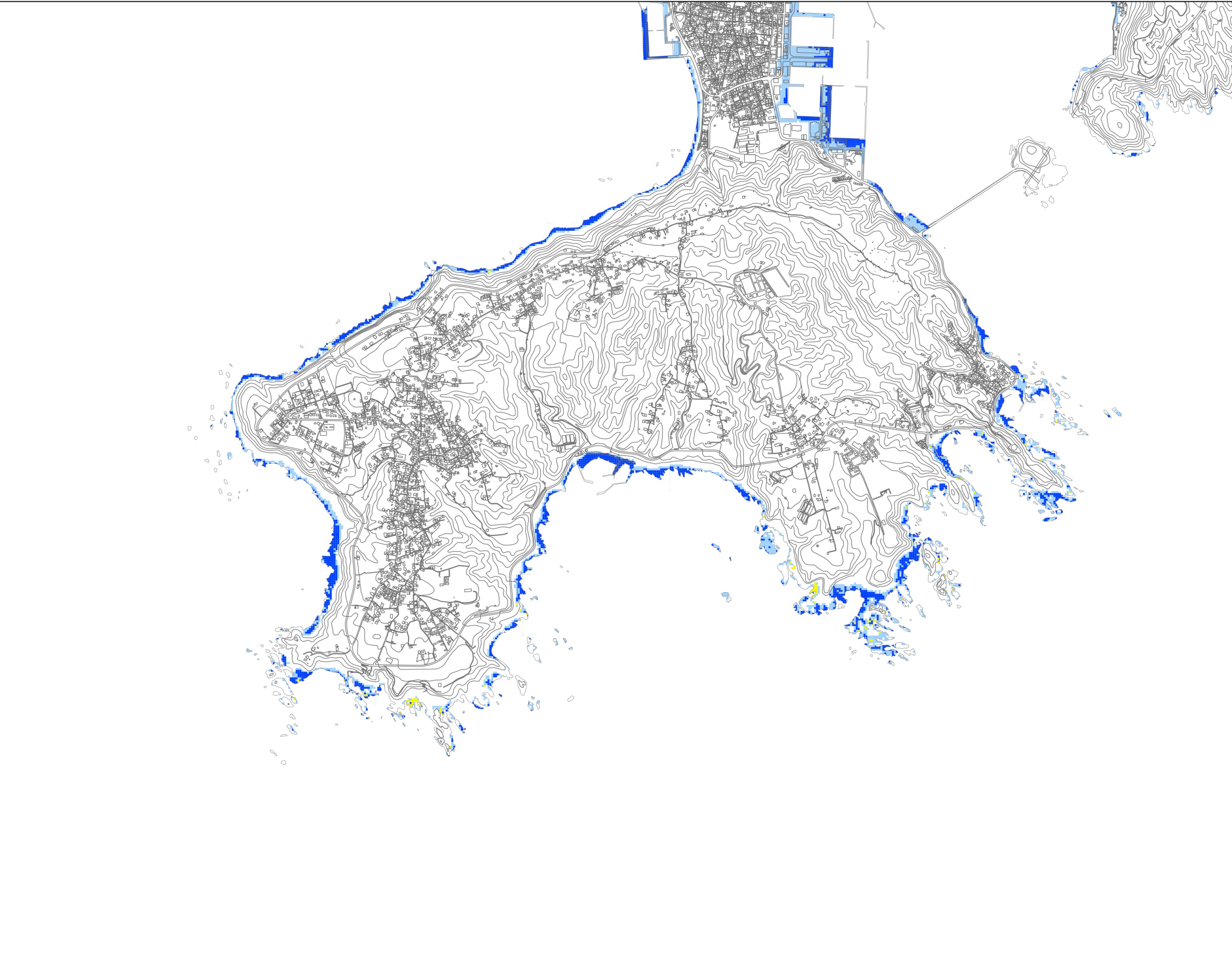
- 【基本事項等】
- (1) 作成主体 和歌山県
 - (2) 作成年月 令和7年12月
 - (3) 対象となる沿岸
・熊野灘沿岸
(実施区間)
串本町潮岬～三重県境
 - (4) 前提となる外力
台風規模 上陸時の中心気圧 : 900hPa
最大旋回風速半径 : 75km
移動速度 : 30km/h, 50km/h, 73km/h

〈イメージ図〉

※水が引いて0.5mを下回った後、再び増水して0.5mを上回った場合は、最初に0.5mを上回ってから、最終的に0.5mを下回るまでの通算時間(0.5mを下回っている時間を含む)とする。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。「測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 7JHs 222」また、国土交通省国土数値情報ダウンロードサイトより基盤地図情報を使用した。



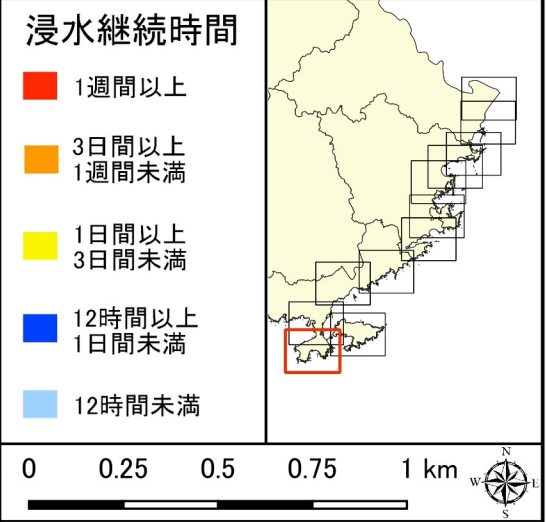
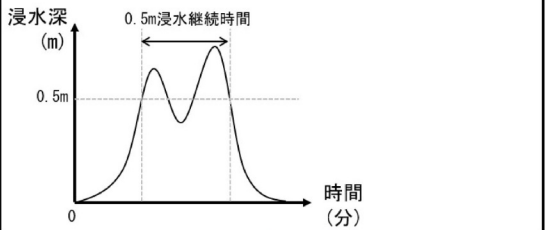
【留意事項】

- この図は、熊野灘沿岸について、水防法の規定により定められた想定最大規模の台風による高潮浸水想定区域、浸水した場合に想定される浸水継続時間を表示した図面です。
- この高潮浸水想定区域図は、令和6年3月時点の「熊野灘沿岸」の海岸保全施設等の整備状況を勘案して想定最大規模の台風に伴う高潮により沿岸および河川からの氾濫が生じた場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- 想定最大規模の台風は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に来襲した台風の観測値から今後発生が想定される台風として設定したものであり、これよりも大きな台風が発生する可能性がないというものではありません。
- このシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる台風を超える規模の台風による氾濫や、内水による氾濫等を考慮していません。また、複数のルートの中から高潮水位が最大となるルートを選定しており、これより他に波浪が大きくなるルートを通る台風が発生した場合や、局所的な地面の凹凸や建築物の影響のほか、構造物等に関する計算条件との差異などにより、想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、この高潮浸水想定区域外においても浸水が発生する場合があります。
- 高潮浸水想定では、高潮による河川内や湖沼内の水位変化を図化していませんが、高潮の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。

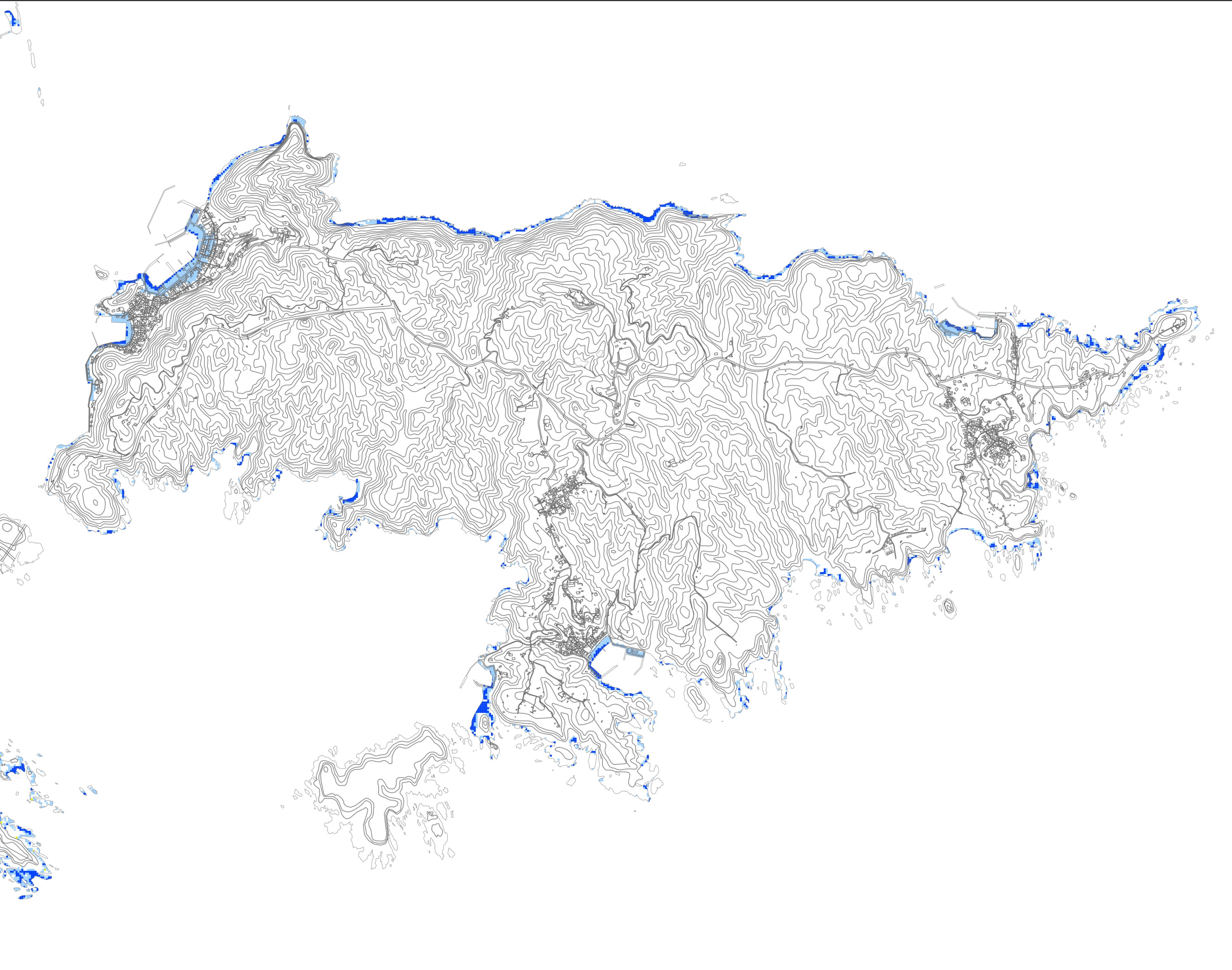
- 【基本事項等】
- (1) 作成主体 和歌山県
 - (2) 作成年月 令和7年12月
 - (3) 対象となる沿岸
・熊野灘沿岸
(実施区間)
串本町潮岬～三重県境
 - (4) 前提となる外力
台風規模 上陸時の中心気圧 : 900hPa
最大旋回風速半径 : 75km
移動速度 : 30km/h, 50km/h, 73km/h

〈イメージ図〉

※水が引いて0.5mを下回った後、再び増水して0.5mを上回った場合は、最初に0.5mを上回ってから、最終的に0.5mを下回るまでの通算時間(0.5mを下回っている時間を含む)とする。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。「測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 7JHs 222」また、国土交通省国土数値情報ダウンロードサイトより基盤地図情報を使用した。



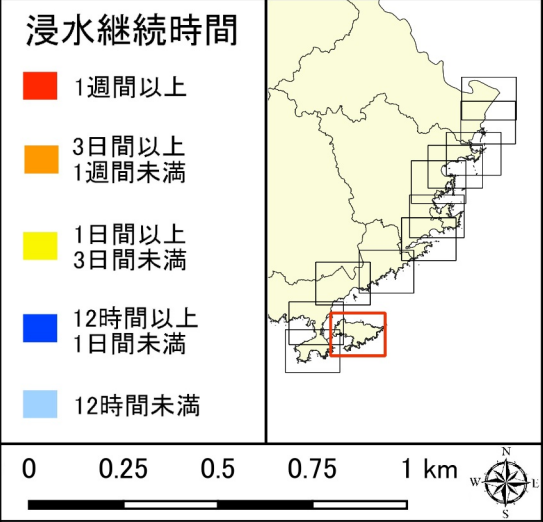
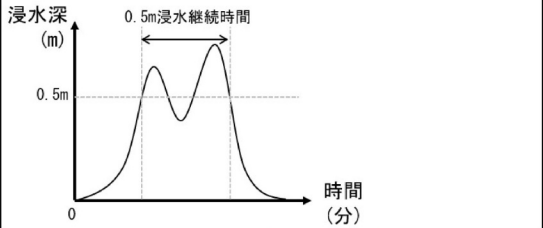
【留意事項】

- この図は、熊野灘沿岸について、水防法の規定により定められた想定最大規模の台風による高潮浸水想定区域、浸水した場合に想定される浸水継続時間を表示した図面です。
- この高潮浸水想定区域図は、令和6年3月時点の「熊野灘沿岸」の海岸保全施設等の整備状況を勘案して想定最大規模の台風に伴う高潮により沿岸および河川からの氾濫が生じた場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- 想定最大規模の台風は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に来襲した台風の観測値から今後発生が想定される台風として設定したものであり、これよりも大きな台風が発生する可能性がないというものではありません。
- このシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる台風を超える規模の台風による氾濫や、内水による氾濫等を考慮していません。また、複数のルートの中から高潮水位が最大となるルートを選定しており、これより他に波浪が大きくなるルートを通る台風が発生した場合や、局所的な地面の凹凸や建築物の影響のほか、構造物等に関する計算条件との差異などにより、想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、この高潮浸水想定区域外においても浸水が発生する場合があります。
- 高潮浸水想定では、高潮による河川内や湖沼内の水位変化を図化していませんが、高潮の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。

- 【基本事項等】
- (1) 作成主体 和歌山県
 - (2) 作成年月 令和7年12月
 - (3) 対象となる沿岸
・熊野灘沿岸
(実施区間)
串本町潮岬～三重県境
 - (4) 前提となる外力
台風規模 上陸時の中心気圧 : 900hPa
最大旋風風速半径 : 75km
移動速度 : 30km/h, 50km/h, 73km/h

〈イメージ図〉

※水が引いて0.5mを下回った後、再び増水して0.5mを上回った場合は、最初に0.5mを上回ってから、最終的に0.5mを下回るまでの通算時間(0.5mを下回っている時間を含む)とする。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。「測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 7JHs 222」また、国土交通省国土数値情報ダウンロードサイトより基盤地図情報を使用した。



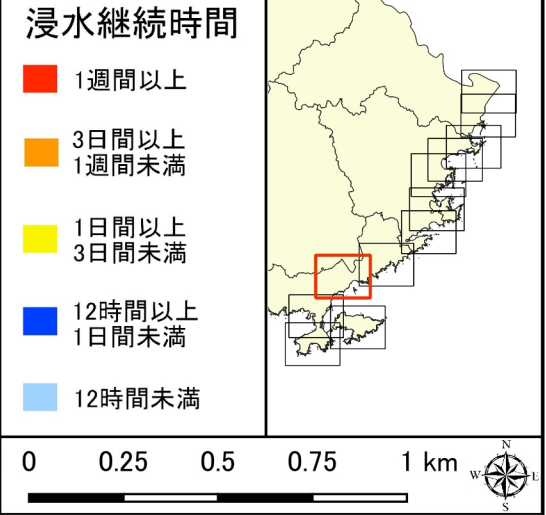
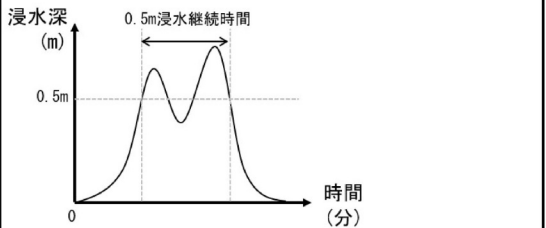
【留意事項】

- この図は、熊野灘沿岸について、水防法の規定により定められた想定最大規模の台風による高潮浸水想定区域、浸水した場合に想定される浸水継続時間を表示した図面です。
- この高潮浸水想定区域図は、令和6年3月時点の「熊野灘沿岸」の海岸保全施設等の整備状況を勘案して想定最大規模の台風に伴う高潮により沿岸および河川からの氾濫が生じた場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- 想定最大規模の台風は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に来襲した台風の観測値から今後発生が想定される台風として設定したものであり、これよりも大きな台風が発生する可能性がないというものではありません。
- このシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる台風を超える規模の台風による氾濫や、内水による氾濫等を考慮していません。また、複数のルートの中から高潮水位が最大となるルートを選定しており、これより他に波浪が大きくなるルートを通る台風が発生した場合や、局所的な地面の凹凸や建築物の影響のほか、構造物等に関する計算条件との差異などにより、想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、この高潮浸水想定区域外においても浸水が発生する場合があります。
- 高潮浸水想定では、高潮による河川内や湖沼内の水位変化を図化していませんが、高潮の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。

- 【基本事項等】
- (1) 作成主体 和歌山県
 - (2) 作成年月 令和7年12月
 - (3) 対象となる沿岸
(実施区間)
串本町潮岬～三重県境
 - (4) 前提となる外力
台風規模 上陸時の中心気圧 : 900hPa
最大旋回風速半径 : 75km
移動速度 : 30km/h, 50km/h, 73km/h

〈イメージ図〉

※水が引いて0.5mを下回った後、再び増水して0.5mを上回った場合は、最初に0.5mを上回ってから、最終的に0.5mを下回るまでの通算時間(0.5mを下回ってからの時間を含む)とする。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。「測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 7JHs 222」また、国土交通省国土数値情報ダウンロードサイトより基盤地図情報を使用した。



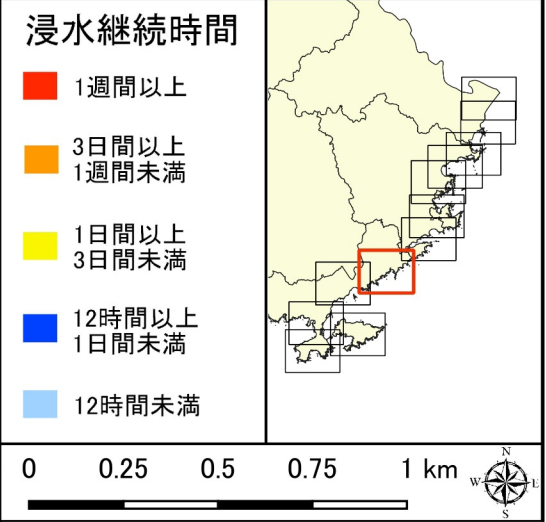
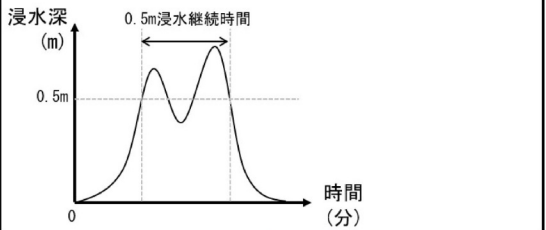
【留意事項】

- この図は、熊野灘沿岸について、水防法の規定により定められた想定最大規模の台風による高潮浸水想定区域、浸水した場合に想定される浸水継続時間を表示した図面です。
- この高潮浸水想定区域図は、令和6年3月時点の「熊野灘沿岸」の海岸保全施設等の整備状況を勘案して想定最大規模の台風に伴う高潮により沿岸および河川からの氾濫が生じた場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- 想定最大規模の台風は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に来襲した台風の観測値から今後発生が想定される台風として設定したものであり、これよりも大きな台風が発生する可能性がないというものではありません。
- このシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる台風を超える規模の台風による氾濫や、内水による氾濫等を考慮していません。また、複数のルートの中から高潮水位が最大となるルートを選定しており、これより他に波浪が大きくなるルートを通る台風が発生した場合や、局所的な地面の凹凸や建築物の影響のほか、構造物等に関する計算条件との差異などにより、想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、この高潮浸水想定区域外においても浸水が発生する場合があります。
- 高潮浸水想定では、高潮による河川内や湖沼内の水位変化を図化していませんが、高潮の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。

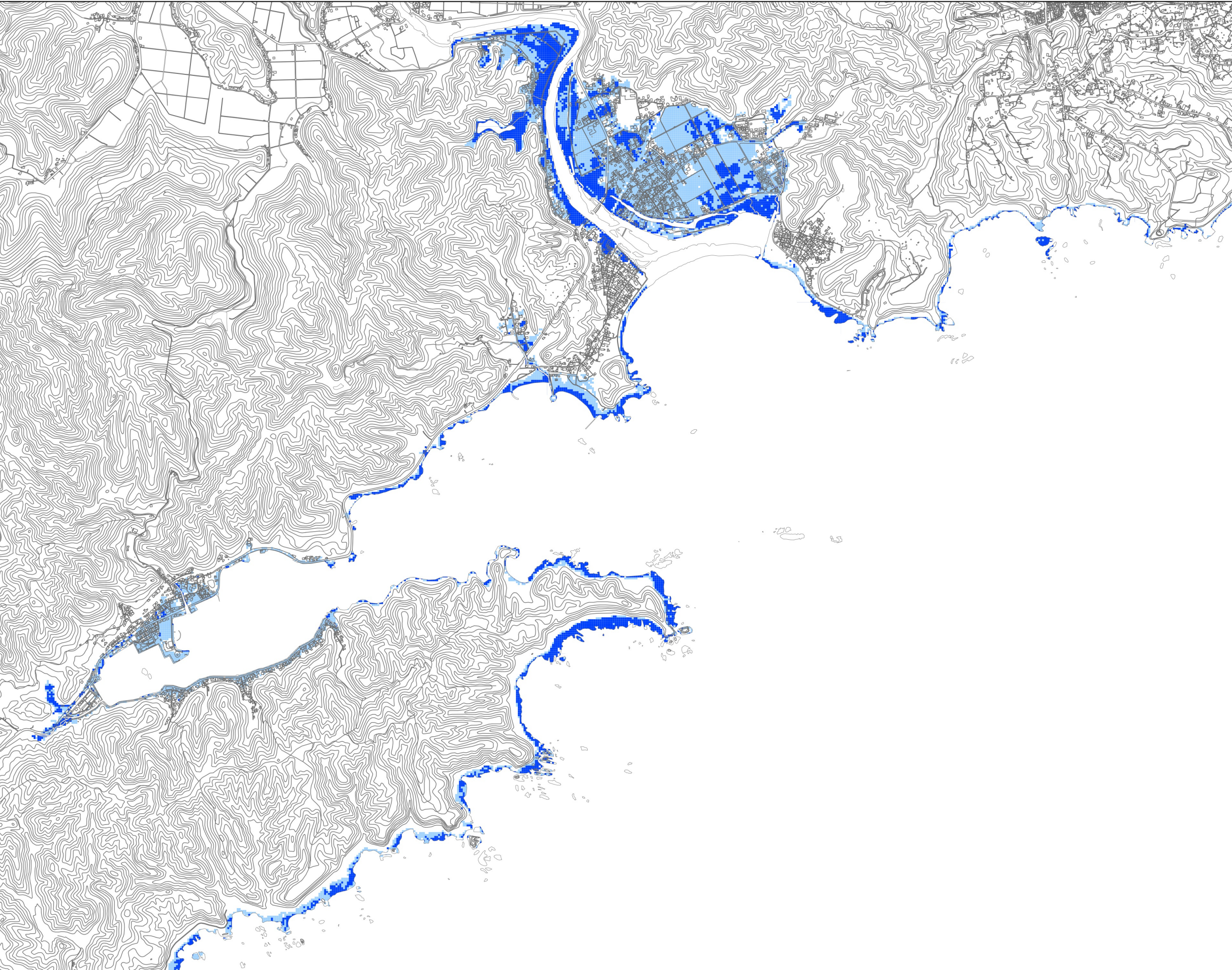
- 【基本事項等】
- (1) 作成主体 和歌山県
 - (2) 作成年月 令和7年12月
 - (3) 対象となる沿岸
(実施区間)
串本町潮岬～三重県境
 - (4) 前提となる外力
台風規模 上陸時の中心気圧 : 900hPa
最大旋衡風速半径 : 75km
移動速度 : 30km/h, 50km/h, 73km/h

〈イメージ図〉

※水が引いて0.5mを下回った後、再び増水して0.5mを上回った場合は、最初に0.5mを上回ってから、最終的に0.5mを下回るまでの通算時間(0.5mを下回ってからの時間を含む)とする。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。「測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 7JHs 222」また、国土交通省国土数値情報ダウンロードサイトより基盤地図情報を使用した。



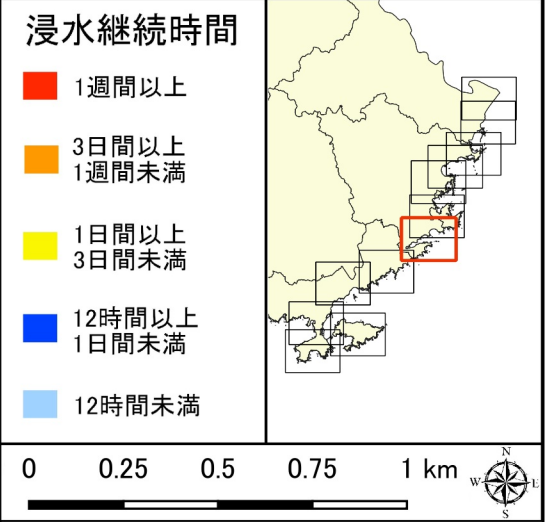
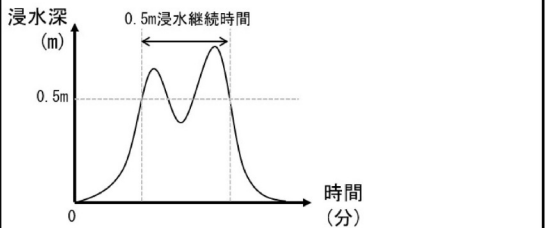
【留意事項】

- この図は、熊野灘沿岸について、水防法の規定により定められた想定最大規模の台風による高潮浸水想定区域、浸水した場合に想定される浸水継続時間を表示した図面です。
- この高潮浸水想定区域図は、令和6年3月時点の「熊野灘沿岸」の海岸保全施設等の整備状況を勘案して想定最大規模の台風に伴う高潮により沿岸および河川からの氾濫が生じた場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- 想定最大規模の台風は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に来襲した台風の観測値から今後発生が想定される台風として設定したものであり、これよりも大きな台風が発生する可能性がないというものではありません。
- このシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる台風を超える規模の台風による氾濫や、内水による氾濫等を考慮していません。また、複数のルートの中から高潮水位が最大となるルートを選定しており、これより他に波浪が大きくなるルートを通る台風が発生した場合や、局所的な地面の凹凸や建築物の影響のほか、構造物等に関する計算条件との差異などにより、想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、この高潮浸水想定区域外においても浸水が発生する場合があります。
- 高潮浸水想定では、高潮による河川内や湖沼内の水位変化を図化していませんが、高潮の遡上等により、実際には水位が変化することがあります。

- 【基本事項等】
- (1) 作成主体 和歌山県
 - (2) 作成年月 令和7年12月
 - (3) 対象となる沿岸
(実施区間)
串本町潮岬～三重県境
 - (4) 前提となる外力
台風規模 上陸時の中心気圧 : 900hPa
最大旋衡風速半径 : 75km
移動速度 : 30km/h, 50km/h, 73km/h

〈イメージ図〉

※水が引いて0.5mを下回った後、再び増水して0.5mを上回った場合は、最初に0.5mを上回ってから、最終的に0.5mを下回るまでの通算時間(0.5mを下回っている時間を含む)とする。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。「測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 7JHs 222」また、国土交通省国土数値情報ダウンロードサイトより基盤地図情報を使用した。